

青雲の志Ⅳ

総合的な学習の時間発表会

今月七日（水）、一・二年生の総合的な学習の時間の発表会を開催しました。



徒もいてとても感心しました。らしい発表会でした。二学年は、「私たちの社会を見つめる」職場体験を通してのテーマを掲げ、村内13事業所で職場体験を通して学んだことを発表しました。「挨拶や時間を守ることの大切さがわかった」「親の苦労がわかった」「想像以上にたいへんだった」「学校生活をしっかり



5、6校時に行われた2年生の発表会に、1年生も参加をしました。キャリア教育の一貫として行っている職場体験ですが、1年生がこの発表会に参加することで、来年度の職場体験につながる学習ができました。総合的な学習の時間を使っての学習でしたが、1、2年生が一緒に職業について考え、新たな興味・関心を抱き、一人一人が新たな課題を見つける、いい機会となりました。



輪になって、楽しそうに自家製弁当を食べる1Aの子どもたち

も改めて我が子の成長を感じたようです。気持ちを感じたようです。この「弁当の日」これをきっかけに少しでも食べることを大切に思い、自分で何を食べるか考えられるようになって欲しいです。「食べることは、生きること。そして、一生続くこと。」です。食べることに関心を持ち、これからも食事作りを楽しみましょう。

第三回「弁当の日」

と過ごさないといけない」などの感想を述べ、学校を離れて五日間、短くても『社会』に出られた体験を、生徒はそれぞれに深く感じたようです。日々の学校生活と将来の社会生活を繋げる大切な架け橋となる五日間。この体験活動を通して二年生一人一人が、言わねて動く「行動」から、自らが考えて動く「考動」の大切さを学び取り、この「考動」を大切に、今後、働く意義や仕事のやりがいを見つけてほしいと願っています。受入していただいた事業所の皆様、心より感謝申し上げます。今後とも職場体験学習にご支援をいただきますようお願い申し上げます。

今月七日、授業参観と合わせて今年度三回目の「弁当の日」を実施しました。何を作るか考え、買い物をし、前の日から準備をして、当日朝早く起きて料理を作り、お弁当を詰めて片付けまで……。みんなとても頑張ったと思います。そして、普段作ってもらっている食事のありがたさや、お弁当作りの大変さ、作ってくれる人への感謝の気持ちを感じたようです。また保護者の方

明日から学年末テスト

明日から一、二年生は学年末テスト、三年生は高校入試に向けての模擬テストがあります。生徒の皆さんには、日頃の学びの成果を出し切ってくれるよう願っています。

朝早く登校してテストに向けて自主的に勉強に励む子どもたち



感謝

先日、本校職員の倉家昌寛先生の母親から、インフルエンザ予防に役立ててほしいとのことで、消毒用アルコールスプレーが学校に届きました。早速、各学級で使わせていただきました。たいへんありがとうございました。



倉家先生は、高校卒業後大学進学のため故郷大阪を離れ、沖縄へ……。沖縄の魅力に惹かれ大学卒業後も沖縄で教鞭を取ろうと決意！現在に至っています。倉家先生は誠心誠意職務に邁進する傍ら、玉城道場（師匠は教頭先生（*▽*））で沖縄空手を習い、地元辺土名区の豊年祭へも棒術で参加するなど、地域にも積極的に関わりをもつ頼もしい青年教師です。お母さん、息子さん立派に頑張っていますよ～！！

国頭村商工会女性部よりご寄付！

国頭村商工会女性部より、2月3日に行われた「第4回チャリティーダンスパーティー」の収益の一部を、本校の部活動費としてご寄付をいただきました。寄付していただいた資金は子どもたちの部活動の活動資金として、有効に活用させていただきます。心から感謝申し上げます。